



テスト週間です。

テスト2週間前をきりました。今週月曜日の学活では、テスト範囲と計画表を配布して計画作りを行いました。部活動や課外活動で忙しい人もいますが、忙しい人ほど計画的に学習することが大事です。自分の生活を振り返り、スキマ時間を活用してコツコツ取り組めるようにしましょう。

今週のようす

学級委員主催でバッチ点検を行いました。テスト前ということもあり、熱心に授業に取り組んでいました。



数学の授業

一次関数の利用について考えました。



国語の授業

枕草子（清少納言）について読み解きました。



社会の授業

徳川家康と江戸幕府の始まりについて考えました。

今後の予定

日付	内容	日付	内容
9/21(月)	敬老の日	9/28(月)	通常6時間 ①総 地域未来塾
9/22(火)	秋分の日 定期テスト1週間前	9/29(火)	中間テスト1日目 給食あり 英・国・理・技家・音
9/23(水)	通常6時間 ⑥道 地域未来塾	9/30(水)	中間テスト2日目 給食あり 数・社・保体・美
9/24(木)	通常6時間 ⑥総 地域未来塾	10/1(木)	通常6時間 ⑥道
9/25(金)	通常6時間 ⑥総 地域未来塾	10/2(金)	通常6時間 英検 ⑥道
9/26(土)	休業日	10/3(土)	休業日

<コメント欄>

意見文紹介

Ver. 15 森田先生より

「動物愛護法について」

～ペットを飼う責任とは～

私は、一匹の犬を家族の一員として迎えて七年になる。家族にとってペットは、太陽のような存在だ。家族が口論になったり、空気がぎくしゃくしているときは、ペットがそばに来て空気を和ませてくれる。ペットは、一匹では生きていけない。マイクロチップの装着はとても効果的な方法だと思う。この義務化により気軽な気持ちでペットを飼う人は少なくなっただろう。「自分がいなくなったら誰に預けるか」、「散歩はいつ行くか」など、考えることは山ほどある。ペットショップで売買されていても、動物には人と同じように命がある。決して「物」として扱わずに、また、小さいからといって粗末な扱いをせずに、「覚悟をもって飼うこと」は本当に大切だと思う。(B組女子)

人間以外の動物は、例えば「犬にえさをあげる」ではなく「犬にえさをやる」というように人間より犬や猫などのほうが身分が低いように思われる。しかし身分が低いから必要ないとは考えないため、人々はペットとして飼っているのだろう。ましてはペットを大切にしている。それなのに飼い主の勝手に殺されてしまうのは理不尽である。そのため、動物愛護法ができたのだ。しかし、僕が思うに、ペットを虐殺や遺棄してから罰金されても、ペット側としては飼い主に捨てられたことに変わりはないと思う。なので飼い主は動物愛護法があるない関係なく、ペットへの虐殺や遺棄をやめるべきである。そして、動物愛護法がなくなるくらいになってほしい。そのためにペットを飼うときは、保っていける責任と愛が必要であると覚悟をもたなければならないと思う。(D組男子)

<保護者の皆様へ> 学年主任 伊藤 友文

先週の引き取り訓練や、今週の学校公開週間にご来校いただきありがとうございました。
待ちに待った学校公開で、学校でのお子様のようなすや普段の教育活動を感じれたら幸いです。

世間では新型コロナウイルスの感染者の増加が緩やかになり、いろいろな制限が緩和されているときです。今後も健康を第一として生活を送れたらと思います。引き続きご理解とご協力の程よろしく
お願いいたします。

ひまわり25号拝見しました。
先生たちも大変な中、いつも有難うございます。

コメントありがとうございます！
今後もお待ちしております。